

新規実用化を目的とした機能性マイクロスフィアの開発

研究テーマ

ネイルケアに利用可能な加水分解ケラチン内包カゼイン骨格マイクロスフィアの開発及び基礎特性評価

ネイルケアに注目した理由

日本のネイル市場は拡大傾向→ネイル剤の色素沈着やひび割れの事例も増加
爪は一度傷つくと自己修復が不可能であるため適切なケアが必要

本研究のアプローチ

爪の主成分:加水分解ケラチンを使ったマイクロスフィアを開発し、爪の保護や補修に役立てる

実験結果

- 調製したマイクロスフィアは含有率20~31%であった (Fig.2)
- マイクロスフィアを爪の上で擦り込んだ結果、爪の表面荒さが改善 (Fig.3から Fig.4)

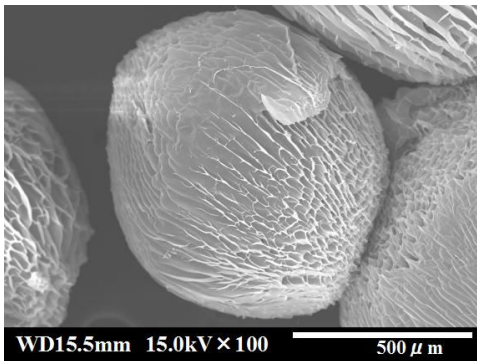


Fig.1 マイクロスフィア

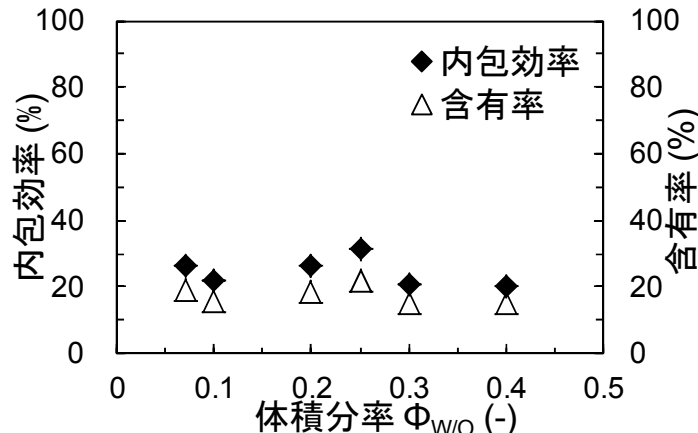


Fig.2 マイクロスフィア中の加水分解ケラチン含有率と内包効率

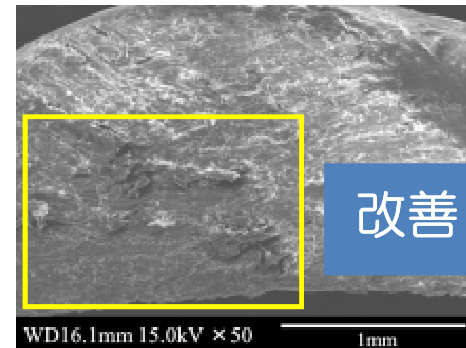


Fig.3 表面の荒れた爪

改善

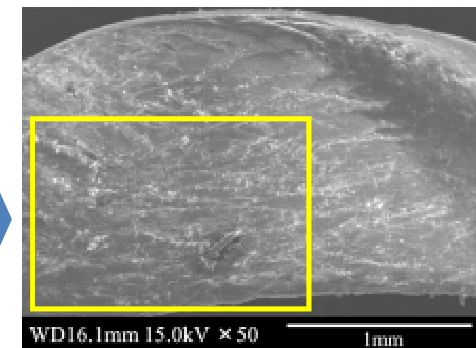


Fig.4 マイクロスフィアを擦り込んだ爪